



小学校外国語活動サポートサイト

『学校英語ハピラボ』保護者へのサポート開始

家庭用に小学校英語の情報をお伝えします

教育出版社の株式会社旺文社(本社:東京都新宿区、代表取締役 赤尾 文夫)は、小学校の教師向けに2008年に開設した小学校外国語活動支援WEBサイト『学校英語ハピラボ』の中に、2010年5月19日(水)より「保護者ページ」をオープンしました。

■ 「保護者ページ」オープンの背景

2011年度より小学校5、6年生で外国語活動が必修化されます。すでに多数の小学校で英語学習をはじめとする外国語活動がスタートしていますが、初めての試みに学校側はもちろん、保護者からも不安視する声があがっています。

現在、旺文社では小学校教師向けのサイト『学校英語ハピラボ』を運営していますが、このサイトを見て多くの保護者の方から「家庭でも英語の学習ができるコンテンツが欲しい」とのリクエストをいただき、教師だけでなく保護者にも情報や教材を提供する「保護者ページ」を開設することとなりました。

小学校英語の現状を分かりやすく伝えたり、情報交換の場を提供することにより、外国語学習への不安を払しょくすると同時に、家庭でもお子さまと一緒に楽しく英語学習を行えるよう工夫しています。さらに、サイト内で定期的にアンケートも実施。英語教育を中心とした学習環境などについて、保護者のみなさんが感じていることや小学生の実態などをうかがいます。サイトを通じて保護者の興味を把握することで、ニーズに合った商品開発に繋げていきます。

■ 「学校英語ハピラボ 保護者ページ」WEBサイト概要

- ◆ 名称: 小学校外国語活動サポートサイト
『学校英語ハピラボ 保護者ページ』
- ◆ サービス開始日: 2010年5月19日(水)
- ◆ ホームページアドレス: <http://hapilab.obunsha.co.jp/oyako/>
- ◆ 主なコンテンツ: ここが知りたい! 小学校英語
やってみよう! みてみよう! 親子で英語時間
これは役立つ! 書籍・無料教材
のぞいてみよう! 児童英検・英検
はなしてみよう! みんなの広場
- ◆ サービスのターゲット: 小学生の子どもを持つ保護者



サイトTOP画像

■ 『学校英語ハピラボ 保護者ページ』5つのポイント

- ◆ 教育関係の専門用語をわかりやすく解説し、小学校外国語活動などに関するニュースをお届けします。
- ◆ 自宅での学習に役立つ情報や教材などを提供します。
- ◆ 英語学習に対する意見や悩みなどを保護者同士で交流できる場を開設します。
- ◆ 簡単に作れる料理や世界各国の料理レシピを掲載します。親子でのコミュニケーションをさらに楽しく、そして、さまざまな国に関心を持ってもらえるようなコンテンツを目指します。
- ◆ 参考書を中心とした書籍や、英検、児童英検などを紹介し、英語学習を幅広くサポートします。

■ コンテンツ画像



これは役立つ！書籍・無料教材



話してみよう！みんなの広場

■ 教材サンプル



ミニ絵カード

【現在 運営中の『学校英語ハピラボ』について】

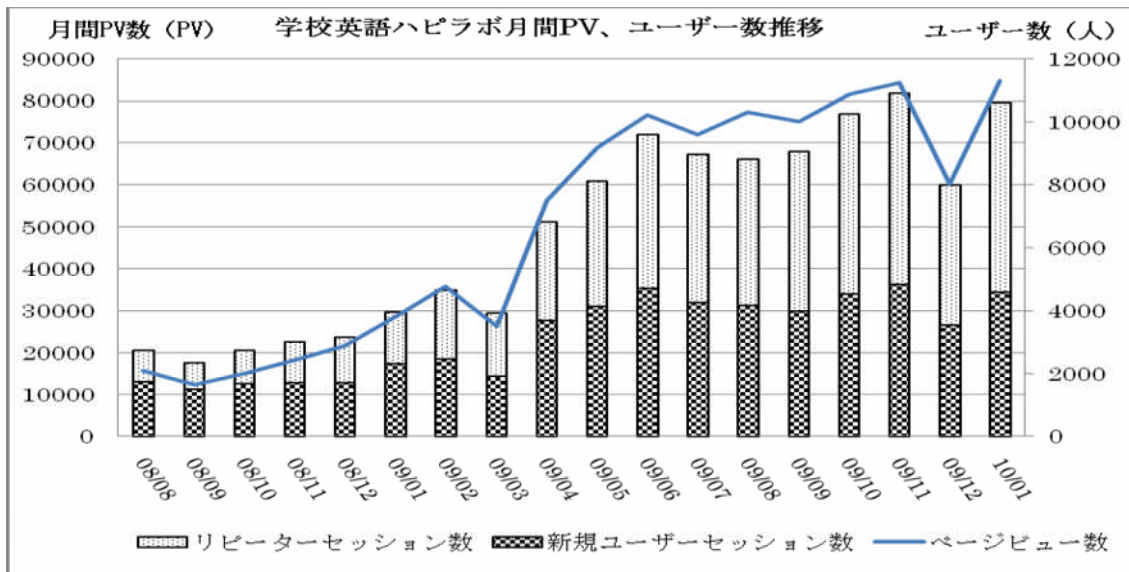
2008 年の開設以降、ほぼ毎月上昇を続け、2010 年 3 月現在、のべ約 136,000 人が利用、平均約 73,000PV (2009.4~2010.3)の実績があります。また、ユーザーの半分以上という高いリピーター率が示す通り、多くの方に支持され続けています。

『ハピラボ』の魅力の一つは、『絵カード』や『ABC 紙しばい』など、授業で使える教材が無料ダウンロードできること。全国の多くの学校で使われています。



サイト名の「学校英語ハピラボ」の「ハピ」は「ハッピー/happy」のことで、外国語活動が先生にとっても児童にとってもより楽しいものになるように、また、サイトに来た先生がハッピー気持ちになれるようにという願いが込められています。「ラボ」は“研究室”という意味のラボラトリー (laboratory) からきており、小学校でよりよい外国語活動を実施できるよう、現場の先生と共に研究を進める場を目標としています。

ハピラボ



【会社概要】

社 名： 株式会社 旺文社
 代 表 者： 代表取締役 赤尾 文夫 設 立： 1931 年 10 月 1 日
 本 社： 〒162-8680 東京都新宿区横寺町 55 / TEL: 03-3266-6400
 事業内容： 教育・情報をメインとした総合出版と事業
 U R L： <http://www.obunsha.co.jp/>

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社旺文社 広報担当：山縣(ヤマガタ)・三澤(ミサワ)
 TEL:03-3266-6495 FAX:03-3266-6849 E-mail: pr@obunsha.co.jp